

## JFSC コロキウム@WSC2002

### JFSC Colloquium at World Space Congress 2002

本誌編集委員 風神 裕

World Space Congress (WSC) 2002 が、2002年10月10日から10月18日まで、米国テキサス州ヒューストン市にて開催されました。



JFSC コロキウム会場入り口

WSC2002 は 10 年に一度の開催であり、最大規模の宇宙開発の国際学会です。AIAA 本部の要請で WSC2002 の会場であるジョージブラウンコンベンションセンターにて 10 月 11 日「Broad Band Services through Satellites in Asia-Pacific」というタイトルで JFSC 主催のコロキウムを実施しました。

コロキウム議長を、ジョージワシントン大学のヘルム教授、及び、通信総合研究所の鈴木部門長にお願ひし、次の方々に講演頂きました。



コロキウム講演者(左から 永井氏、Mr. Seo、Mr. Rooney、Mr. Hoerber、木村氏)

JSAT 社 永井上級執行役員「Broadband Services Via Satellite – Challenges at JSAT in Japanese Market」

KT 社 Seo 副社長「Multimedia Satellite Services in Korea」

BSS 社 Rooney 部長「Evolving Satellite Markets and their Enabling Technologies」

SS/L 社 Hoerber 上級副社長「Reliability and Robustness of new Broadband Services」

宇宙通信 木村副社長「SCC at Broadband Service Frontier via Superbird」



共同議長の Dr. Helm

準備された会場が少し離れた場所にある為出席者不足を懸念しましたが、NT スペース社の小淵部長、三菱電機の横江課長によるピラ配り等の結果、最大60名を超える参加者となりました。

コロキウム開催日の前日 ISRO の Shankara 副長官からコロキウム参加不可能との連絡が入った為、急遽発表時間を一人当たり5分延長し、プログラムを再編成しました。Dr.

Shankara 出席予定と事前プログラムに記載されていた為、在米インド人の姿が目立ち、中止により残念がっていました。日本からは MCC 有賀社長他出席頂きました。また、大学生の姿も目立ちました。

このコロキウムの内容は10月14日付の Space News でも紹介されました。次号の本誌でも、総力特集として詳細な紹介を行います。また、当日発表に使用された資料は、近日中に AIAA のホームページにも紹介される予定です。



コロキウム受付風景